

患者様の声

遠くも近くも見えて、快適な生活です！



石岡市在住
飛澤 るり子様(63歳)

飛澤様は、両眼を多焦点眼内レンズLENTISで
白内障手術を受けられました。

両眼視力 手術前 裸眼0.1, 矯正1.2
手術後 裸眼1.5, 近方視0.8

高校時代から強い近視だった私ですが、年齢を重ねるにつれて老眼も始まり、遠近両用のコンタクトレンズと眼鏡を併用する毎日でした。煩わしさを抱えながらの生活、そんな中、あの震災に見舞われました。眼鏡が壊れたり、コンタクトレンズが手に入らないという報道に我が身を重ね、とても不安になりましたが、同時に、眼鏡やコンタクトレンズに頼らない生活をしたい!と改めて強く感じました。

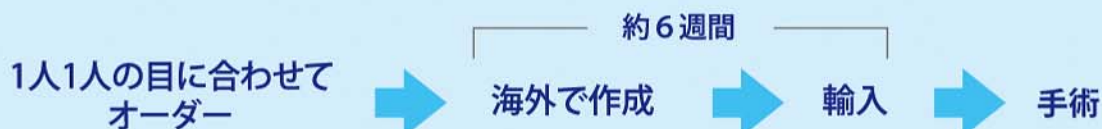
何か最善の方法はないものか?そう思っていた矢先、友人から高田眼科を紹介されました。診察の結果、自覚症状の無かった白内障が始まっていることも判明しました。院長先生の「老眼、近視、乱視、白内障、4つ同時に解決できる治療がありますよ」という言葉。それで私は手術を決心したのです。

手術は痛みも無く、想像とは違って短時間であっけなく終了しました。手術中も、手術が進行するにつれて「見える」ということを実感できました。以前もコンタクトレンズや眼鏡を使用していたので、勿論見えるには見えていたのですが、その「見え方」の違いに驚きました。翌日診察に訪れたときは、安堵と感動から思わず涙が出たものです。今では日常生活だけでなくデスクワーク時も眼鏡を使用せずに済んでいます。夜間の運転も不自由は無く、休日には遠方へのドライブも楽しんでいます。

患者側にとってこんなに簡単で負担の少ない手術だと知っていたらもっと早く治療したかったですね。今の快適な生活を実感したら、費用だって決して高くはないと思えます。これからは生まれ変わった目を大切にして、身軽な生活を楽しんでいきたいと思っています。



LENTIS Mplus 手術までの流れ



眼内レンズは一度挿入すると半永久的にご使用いただけます。当院では自由診療の多焦点眼内レンズ (LENTIS Mplus) のほか、先進医療に該当する多焦点眼内レンズも取り扱っております。生活スタイルに合った眼内レンズを選ぶことは、QOV(クオリティ・オブ・ビジョン、「視覚の質」)の向上、ひいてはQOL(クオリティ・オブ・ライフ、「生活の質」)の向上へと繋がります。